

平成 29 年度 山階南小学校 学校経営方針

【学校教育目標】 「自ら考え行動し 豊かに学び 高め合う子どもの育成」

- 【めざす子ども像】 ○目標に向かって努力し、自分の伸びを実感する子ども 【ぐんぐん】
○自分も友達も大切にし、互いを認め合える子ども 【にこにこ】
○地域・社会に目を向け、社会の一員としての自覚をもち行動する子ども
【どんどん】
- 【めざす教職員像】 ○授業実践力の向上に努め、自らを高めようと努める教職員
○児童理解に努め、根気強く取り組む教職員
○自らの人権感覚を磨き、高い人権意識を有する教職員
○学び合い、高め合い、相談し合える教職員
- 【めざす学校像】 ○子どもが意欲をもって生き生きと活動する学校
○教職員が切磋琢磨して子どもを育くむ学校
○保護者・地域と共に子どもを育む学校

【重点取組】

(1) 授業を通して自ら進んで学びに向かう力を育み、身に付けさせる

- ①「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて学びの質を重視した授業改善を図る。
- ②言語活動を重視した問題解決的な学習を進める。
- ③教職員の指導力を高める。(子ども理解・授業実践)
- ④保護者や地域の方々との連携により子どもの社会性を育む。

(2) 家庭での自学自習の習慣をつける

- ①日々の授業と連動した家庭学習を進める。
- ②基礎基本の定着を図る。
- ③子ども自らが課題を設定し、学習計画を立てることができるようとする。

(3) 自他を大切にする態度を育成する。

- ①命を大切にする心や他人を思いやる心、感動する心など、子どもの豊かな人間性の育成を図る。
- ②「命を守る」視点から健康の保持増進や望ましい生活習慣の実践、危険な行為から身を守る方法、いじめは絶対に許されない人権侵害であることなどについて指導を徹底する。

(4) 「公共の精神」に基づく態度を育成する。

- ①道徳教育や特別活動、総合的な学習の時間等で、社会の一員として必要な公共心や公徳心、生命を尊重する心を育てる。
- ②規範意識を高め、自分で正しい判断ができるようになるための素地を育てる。
- ③よりよい自らの生活や人生、そして、地域・社会の実現に向け、自らの行動で課題を解決したり社会貢献したりできるという意識とそのための行動力を育む。